

# 新・白銅通信

Shin Hakudo Tsushin vol.26

2023年5月

## 白銅が取り組むESG・SDGsの活動についてご紹介 第6回「サステナビリティ経営推進分科会」

今回は、「サステナビリティ経営推進分科会」の活動内容について説明します。

会社がトップダウンで ESG・SDGs への取り組みを進めていたとしても、社員一人一人の ESG・SDGs に対する意識が低ければ、会社が定めたゴールに到達することはできません。

そこで、当分科会では ESG・SDGs に関する啓蒙活動やイベントを行うことで、会社として ESG・SDGs に対する社員の意識向上を目指しております。

これまでに実践してきた主な取り組みをご紹介します。

- ・白銅サステナビリティ経営の社内用説明資料の配付
- ・SDGsバッチの配付
- ・デスクトップスクリーンセーバー画像の作成および全社展開
- ・ESG・SDGs関連書籍の全社配付・設置
- ・社内向けESG・SDGs啓蒙ポスターの定期製作
- ・SDGsに関するエピソードコンテストの実施
- ・ESG関連動画の共有・視聴促進活動

今後も継続的な活動を通じて ESG・SDGs に対する社員の意識の向上を図り、白銅の ESG・SDGs への取り組みを確実なものにしてまいります。



▲ ESG・SDGs 啓蒙ポスター



▲サステナビリティ経営推進分科会



▲全社に設置された関連書籍



弊社5工場で常時在庫しているアルミ、伸銅、ステンレス、鋼、チタン、プラスチック等の材料商品をまとめたカタログです。商品情報のほか、加工方法や加工精度、材料別の特性データなども掲載しております。

### 標準在庫品 カタログ



白銅のネット注文サービス「白銅ネットサービス」で取り扱う、材料系商品をまとめたカタログです。特定の用途に特化した材料や、特殊加工が施された材料なども掲載されております。「取寄」マークのついた商品は、ご協力会社様より直送にてお届けするお取寄せ商品です。「在庫」「取寄」のマークデザインを見直し、目に優しい色に変更いたしました。

### 特注品&お取寄せ品 カタログⅠ

—材料系—



白銅のネット注文サービス「白銅ネットサービス」で取り扱う、副資材系商品をまとめたカタログです。工具、機械部品、消耗品、安全具など、モノづくりの現場でもご活用いただけるさまざまなカテゴリーの商品を掲載しております。このカタログの商品も、ご協力会社様より直送にてお届けするお取寄せ商品です。昨年11月に発刊したカタログから商品カテゴリーが大幅に増え、掲載商品数も2倍以上に拡充いたしました。

### 特注品&お取寄せ品 カタログⅡ

—副資材系—

## 掲載アイテムがさらに充実！ 2023年版白銅カタログ3冊が発刊されました。

昨年11月創刊の白銅ネットサービスの副資材系商品をまとめた「特注品&お取寄せ品カタログⅡ—副資材系—」を含むリニューアル！それぞれの特長をご紹介します。

## 白銅からのお知らせ

### ◆展示会出展のお知らせ

2023年6月21日(水)〜23日(金)、東京ビッグサイトにて開催される「第28回機械要素技術展」に出展します。

展示会ご来場をご希望の方はお気軽に営業担当もしくはお客様センターまでご連絡ください。招待券をお渡しいたします。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

### ◆白銅SNS公式アカウント

LINE・Facebookにて、白銅の商品・サービスや展示会出展情報などを配信しております。ぜひ、白銅SNS公式アカウントを友だち追加していただき、お客様のモノづくりにご活用ください。



QRコード読み取り後、「追加」ボタンから友だち追加が可能です。



「白銅株式会社」企業ページ遷移後、「フォロー」ボタンから友だち追加が可能です。

## 編集後記

いつも「新・白銅通信」をご愛読いただきましてありがとうございます。

毎年カタログ発刊の5月を迎えると、1年があっという間に過ぎたような感覚に陥ります(カタログ発刊業務も担当しております)。皆様は、1年の経過を強く感じるイベントや慣例はございますか？ 新型コロナ対策で中止されていたイベントも次々と復活しているようで、街の様子が以前のように活気づき嬉しく思います。今年のGWで、徐々に遠出をしたり、会えなかった人に会えたという方も多いのではないのでしょうか。これから暑い季節が始まりますが、くれぐれもご自愛ください。(井川杏彩)



# 「ECOシリーズ」の売上額の 一部をユニセフに寄付。

白銅社員へのアンケートによりユニセフへの寄付が決定。

ESG・SDGsへの取り組みの一環としての今回の経緯についてご説明いたします。

2020年7月に発足したESG・SDGs経営委員会では、ESG・SDGsに関するさまざまな活動を行っていますが、ECOシリーズの売り上げの一部を寄付することを決定いたしました。ESG・SDGsへの関心を高める目的で実施された白銅従業員へのアンケートにより、今回の寄付先にはユニセフが選定されました。

ECOシリーズは環境汚染規制に適合した素材であり、「持続可能な開発目標(SDGs)」に合致した商品シリーズです。今回はその売上金の一部として998万円を通常募金として寄付することになりました。通常募金の使途については、公益財団法人日本ユニセフ協会にお任せすることになります。ユニセフの定めた優先順位に従って世界各地のユニセフの活動に役立てられます。来年度もECOシリーズの売上額の一部を、社員アンケートにより選定した団体に寄付する予定です。

なお、今回の寄付金はECOシリーズの売上額から算出して当社で負担するものであり、寄付金分を商品に上乗せするなど、お客様にご負担いただくものではありません。



ユニセフから届いた感謝状

## ECO®シリーズとは—

カドミウム、鉛、ベリリウム等を使用しない銅・アルミ商品で、環境汚染規制に適合した商品シリーズです。(写真は商品の一例です)



▲エコプラス丸棒 ▲コルソンハード切板 ▲カドミレス真中四角棒

# 伊藤・土屋両選手が健闘！ 白銅スケート部結果報告会

白銅所属のスピードスケート選手である伊藤貴裕選手、土屋陸選手の今シーズンの活動について報告会がありました。

白銅スケート部に所属している伊藤選手、土屋選手が、このたび2022・2023シーズンを終えて白銅本社を訪れ、活動報告会が行われました。

ワールドカップ(全6戦)はオランダ、カナダ、ポーランドと転戦。今シーズン最後を締めくくる世界スピードスケート選手権(オランダ・ヘレンベーン)では、伊藤選手が10000mで9位、土屋選手が5000mで16位、チームパシュートで5位入賞と健闘いたしました。今村俊明・日本スケート連盟理事からは「自転車用具もスケート用具も予算に計上していただき、良い環境でトレーニングさせていただいています」とのコメントをいただきました。選手のコメントは次の通りです。

**伊藤**「今シーズンは成績面でも成長できた年です。ワールドカップ第6戦はケガで欠場しましたが、最後の世界選手権では自己最高の順位に着けました。世界で入賞するのが目標です」

**土屋**「チームパシュートで入賞できましたが個人戦では16位。1秒違いで順位が大きく変わるほどの回子



▲左より伊藤貴裕選手、弊社社長 角田浩司、専務 山田哲也、土屋陸選手、日本スケート連盟 今村俊明 理事

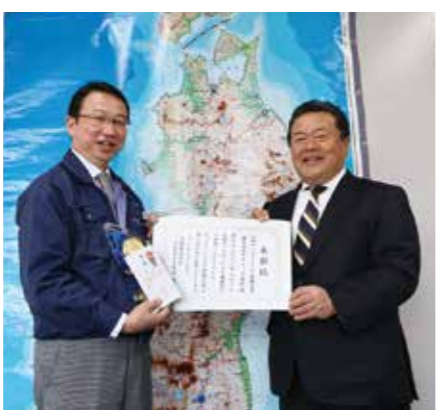
状態だったので、もっと順位を上げる粘りの滑りができるようにしたいです」

# 2022年の「白銅ネットサービス最優秀賞」が決定！ 受賞された2社をご紹介いたします。

このほど2022年の1年間で白銅ネットサービスを積極的に活用していただいた企業様を最優秀賞として表彰させていただきます。

弊社の迅速なデリバリーを実現するために「白銅ネットサービス」は不可欠です。

株式会社 サステック東北



▲サステック東北 遠藤輝義 代表取締役社長(左・取材時※)と弊社社長 角田浩司(右)

■株式会社 サステック東北  
〒024-0002 岩手県北上市北工業団地1番16号  
東北6県のユーザーを中心に、ステンレス、アルミなどを加工・販売。本社、山形、仙台、福島の4拠点を配置し、地域に根ざしたきめ細かな物流体制を構築。

このたびは大変栄誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。弊社が白銅ネットサービスを導入したのは、白銅さんからご案内をいただいた当初から10年ほどになります。弊社では1日38便の配送ネットワークを構築し、受注した翌日には配送できる体制を整えています。お客様のご要望・ご期待に応じた迅速なデリバリーをモットーとしているので、白



銅ネットサービス」は最適なシステムでした。業務に不慣れた新人社員でも扱いやすく、在庫情報、納期などのスピード回答、請求書、納品書、ミルシートの発行なども操作が簡単で、非常に便利

です。最初は白銅ネットサービスで得た見積りを弊社の基幹システムに入力する必要があり、その重複作業がネックでした。しかし、2019年に白銅さんから両社のデータを連携したらどうかという提案をいただき、打ち合わせを重ねた結果、作業の簡略・短縮化が実現しました。今では入力ミスも解消され、作業時間の削減につながり大変助かっています。東北は半導体関連工場の新設や拡張など大手企業が進出してはいますが、少子高齢化が最も進んでいる地域です。省力化・省人化を進めていくためにも、白銅さんのバックアップは不可欠ですので、今後とも協力いただきたいと思います。

※新年度2023年4月1日から代表取締役社長には岡本大輔様が就任されました。

「スピードが命」の弊社には、「白銅ネットサービス」の即応力がぴったりでした。

株式会社 高橋製作所



▲高橋製作所 高橋理仁 代表取締役(右)、高橋黎幸 専務取締役(左)と弊社社長 角田浩司(中央)

■株式会社 高橋製作所  
〒216-0035 神奈川県川崎市宮前区馬絹3-10-36  
「人速対応・精巧納品」をスローガンに掲げ、切削・板金・組立を試作品1つから製作。非鉄金属を中心に、医療機器、光学部品、航空宇宙部品など半導体周辺機器、食品、バイク部品など取扱製品は多岐にわたる。

このたびは素晴らしい賞をいただきありがとうございます。白銅さんとは昔から多少のお取引がありました。弊社の取扱数量が大きくなるにつれ他社では対応しきれなくなりました。ここ5〜6年で急激にお取引が増えました。夕方5時半までに発注しておけば翌日には商品が

届けられるのはとても頼りになります。白銅ネットサービスの導入も同じ時期からです。他社のweb注文システムは画面の動きが遅い、サイズによる制限も多いなど、数々の問題点がありました。一方、白銅ネットサービスは、見積りから納期までほしい情報がすぐにわかり、しかもパソコン

の画面上ですべて完結できる点が優れています。弊社では以前からペーパーレスに取り組み、すべてパソコンで処理していたので、導入には何の抵抗もありませんでした。弊社は価格のみで勝負するのではなく、見積り、納期、あらゆる対応において「スピードが命」として取り組んでいます。弊社が追求している迅速な行動に、白銅ネットサービスのスピードはまさにぴったりです。将来的には弊社の受注システムと連携することにより、作業効率を一層アップしていきたいです。今後ともよろしくお願いたします。

